



感謝と喜びにあふれて

新成人の門出を祝う成人式が、保健福祉センターなわで行われました。会場では同級生との再会に喜びの声が上がっていました。

(関連記事は2・3ページ)

主な内容

きょういく通信	2~6
人権のつぼ	7
うるおい通信	8
まったなし健康づくり	9
地域おこし協力隊奮闘記	10~11
まちの話題	12
お知らせ	13~19

広報

だい
せい
せん

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

2
2016
No.150

平成28年 成人式

晴れて大人の仲間入り

▶ 成人代表で謝辞を述べる西村真結さん



成人代表謝辞

西村真結さん

私たちが晴れて成人式を迎えられたのは、家族をはじめ、地域の方々、先生方、私たちに関わっていただきました皆様の温かい支えがあったからこそだと思います。

大人になった今日という日に喜びと誇りを持つとともに、これからは社会の一員としての自覚を持って行動し、社会に貢献することで、今までお世話になった方々に少しでも恩返しをしたいと思えます。
(要約)



1月3日に保健福祉センター1なわで成人式が行われました。平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた町在住者及び出身者が対象で、今年成人に仲間入りしたのは、162人。この内、142人が式典に参加しました。久しぶりに友達同士が再会し、お互いに成人となったことを喜び合いました。また、多くの来賓の皆様にもお祝いしていただきました。式典終了後、成人者有志による実行委員会の主催する、交流会がにぎやかに行われました。

中山
地区

祝 大山町成人式





成人式実行委員の皆さん

ウェルカム・ボードの作成や楽しい交流会ができるよう9人の実行委員が10月から何度も話し合い、この日に向けて準備を進めてきました。

(前列左から 山本晴日さん、松岡紗矢さん、畑友里愛さん、小松鈴依さん、西村真結さん、後列左から西山颯季さん、井上竜輝さん、富田祥弘さん、種田裕太さん)



子育てを 楽しもう!

子育て支援センター なわ

核家族化の進行などにより、子育てについて相談したり、困ったときに助けあったりする人がいなくて、育児に孤独感や不安感を抱く保護者が増えています。

保護者や、その周りの人にも、子育てについて理解を深めていただこうと、子育て支援センターでは年3回の子育て講座を開いています。今回は「今どきの子育て・孫育て」と題して、中嶋邦彦さんの話をうかがいました。

近年の生活はさまざまなおとなが便利になりました。一方保護者が仕事に追われ、子育てにかけられる時間が少なくなっている現状もあります。この講座では、子育て真っ最中の親子の現状を紹介し、たくさ

んの人の力を借りて子育てをするこの大切さに気づいていただきました。

育児をするうえで乳幼児期こそ愛着関係を確立し、運動能力や適応力をつけさせることが不可欠で、子どもの自立を目指した家庭教育が大切だと言われます。

大人は、子どもの可愛さのあまり「かわいそう」とか「嫌な思いはさせたくない」などと思いがちですが、子どもは大好きな人に見守られ励まされながら、いろいろな体験をすることで「頑張る力」や「乗

り越えられる力」が身につきます。大人が手をかけすぎず、目をかけてかかわった子どもたちは、たくましく育ちます。

そして人生経験豊かな祖父母や地域の先輩は、子どもにとっても親にとっても、頼りがいのある安全基地になります。

参加者からは、「子育ては幸せなことです。講演を聞いて、とても心が軽くなりました」「家族みんなで目をかけて育児を楽しんでいきたい」と感想をいただきました。



▶中嶋さんの講演を聞きました

スクールバスが新しくなりました

このたびは山山西小学校区のスクールバスが新しくなり、名前も「やまびこ号」から「やまなみ号」となりました。

1月7日の3学期始業式から、新しいスクールバスでの運行がスタートしました。

新しくなったスクールバスに「座席も増えてゆったり」「乗りごこちもすごくいい」と西小の児童も笑顔で乗り降りをしていました。



▶新しいバスにみんな喜んでます

子どもたちが盤上で熱戦

第3回大山町こども交流囲碁大会（囲碁を盛んにする会・主催）が11月21日に名和公民館で行われました。

町内小中学校から22人が参加。A級とB級に分かれて13路盤で5回戦を戦いました。

結果は次のとおりです。



- A級** 優勝 野口優妃さん（中山小4年）
2位 井上英明さん（中山小5年）
3位 影山歩奏さん（名和小5年）

- B級** 優勝 飯田宇紀さん（大山西小3年）
2位 影山誠悟さん（名和小2年）
3位 中嶋大貴さん（大山西小6年）



▶入賞者の皆さん

今年もお楽しみください

第11回
なかやま公民館まつり



第6回 大山學講座

「鳥取県西部地震などの地震被害に学ぶ身近な防災対策と地域づくり」その瞬間を生き残るために」

鳥取大学の香川敬生教授をお招きし、家庭や地域で私たちは災害に備えて何ができるのかをお話しいたします。

講演前に、鳥取大学落語研究会による防災落語を一席弁じていただきます。

◆日時 2月27日(土)

14時～15時40分

◆場所 生活想像館

わくわくホール



鳥取大学大学院工学研究科
香川 敬生 教授

◆場所 生活想像館

(中山温泉館隣)

9時～16時

◆内容

作品展示(27・28日)
ステージ発表・バザー等

(28日)

◆問い合わせ先

☎0858・58・2334
中山公民館

年の始めを
マラソンでスタート!

～元旦マラソン～

毎年恒例となった元旦マラソン。今年は天候にも恵まれ、老若男女約100人が集まりました。名和神社に参加者全員でお参りをしたあと、2キロ・6キロのコースに出発。青空も広がるこのうえないコンディションに子どもたちは元気にとびだしていきましました。自分のペースでそれぞれ走り、元旦のさわやかな空気を感じながらの走り初めに気持ちのよい汗を流しました。



▶安達さん(右) 陶山さん(左)



受賞おめでとうございます

30年勤続スポーツ推進委員表彰

11月12日、13日に愛媛県松山市で開催された「第56回全国スポーツ推進委員研究協議会」において、安達忠良さんと陶山友文さんが、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合より「30年勤続スポーツ推進委員」として表彰されました。

安達さんは、大山地区でバドミントン指導者として、また、陶山さんは陸上競技指導者として町内のスポーツ振興

に貢献され、ニユースポーツの普及に現在も積極的に取り組んでおられます。

今後町内の社会体育の振興にご尽力いただくとともに、お二人のひきつづきの活躍を期待しております。



しめ縄とそば打ち講習会

高麗分館

大山公民館高麗分館では、12月19日・20日に恒例となつているしめ縄講習会とそば打ち講習会を行いました。

19日のしめ縄講習会は、有志の方からいただいたもちわらを叩いてやわらかくするところから始めました。

講師の指導にしたがつて、うのですが、思うようにいきません。「これ、どげすーだ」などわいわい言っているうちにようやくできあがり、次回はもつと立派なしめ縄にしたと決意を新たにしました。

20日はそば打ち講習会を行いました。講師から手順を聞いてまずは水回し。「もつと細くなるまで」「もう一回水を足して」など手取り足取りの指導で練りあがり、次は延しにかかります。「もつと薄く」「きゅー破れた」。激励や手助けを受けて最後はそば切りの工程へ。「そばを切っても手は切るな」の教えを守り、なんとか形になりました。



▲延しの始めは初めはヘソ出しから(そば打ち)



▲「こうやって手をすりあわせて」(しめ縄)

先に講師の先生が打ったそばを試食し、「おいしい」の歓声があがりました。自分の打ったそばは、家族へのお土産に持ち帰りました。参加者の皆さんのそばもきつとおいしかったことでしょう。

まちのたから(11) 文化財室通信

赤松荒神祭の巻

今回は、かつて大山寺領であった赤松集落で、江戸時代初期から行われている赤松荒神祭を紹介します。

承応3年(1654)に大干ばつに見舞われた赤松集落が、氏神様のご神託を受けたところ「五穀豊穡と村の繁栄を祈つて大蛇を奉納せよ」とお告げがあり、各戸がわらを持ち寄つて大蛇を作り、日吉神社に奉納したのがはじまりです。それ以後、閏年に奉納されるようになりました。

現在は、地区住民が赤松体育館にわらを持ち寄り、大蛇を2日かかりで製作しておられます。大蛇は全長25mの巨大なもので、頭には集落戸数分の御幣を立てます。日吉神社宮司が入魂した後、住民総出で大蛇を担いで集落内を練り歩きます。大蛇の男根部分は、前回の閏年以後に入り婿した男性が子孫繁栄と将来の幸福の為に担ぐならわしで、

赤松の珍しい特徴です。

県西部に分布する荒神祭の特徴と独自の特徴をもつことから、平成25年に県指定無形民俗文化財となりました。(人権・社会教育課文化財室)



県指定後初めての荒神祭を見学しませんか

大山学講座 「赤松荒神祭をたずねて」

特別編!

- ◆日時 3月6日(日) 11時~16時
11時~: 荒神祭についての講演
12時~: 昼食(大山おこわ・大山かおりそば)
12時40分~: 赤松へ移動(マイクロバス)
13時: 荒神祭見学
- ◆集合場所 大山農村環境改善センター(大山町今在家)
- ◆講師 鳥取県教育委員会文化財課
原島知子文化財主事(民俗文化財担当)
- ◆申込締切 2月25日(木)【先着25人】
定員になり次第締め切ります。
- ◆参加費 800円(昼食代込)
- ◆その他 雨天決行です。
各自で雨具の用意や防寒対策をお願いします。
- ◆申込み・問い合わせ先
大山公民館(入江) ☎0859-53-3003

小地域懇談会を振り返って

今年度も1,000人を超える参加者の皆さんにお世話になり、10月中旬から12月中旬まで「これって平等？公正？」をテーマに、小地域懇談会を行いました。

区長さんや自治会長さん、社会教育推進員の皆さんには、大変ご尽力をいただき、ありがとうございました。

次に、参加者の方からいただいたアンケートの結果について概要を報告します（12月17日までの集計です）。

＜参加者について＞

男女比を見ると「男性63%、女性32%（未記入5%）」という結果でした。昨年と同様、男女共同参画の取り組みが進むなかで、女性の方の参加が望まれます。

年代別では「60代40%」「50代23%」「70代16%」で、今年も50代と70代が参加者のおよそ8割を占めています。高齢化が進む中ですが、若い人の参加があれば、話し合いもさらに深まるのではないのでしょうか。

＜参加回数について＞

「初めて～5回」までが51%、「6回～10回以上」が48%という結果でした。集落によっては、参加者の固定化が見られるようですが、全体的に見ると、新しい方の参加も多くあることがわかります。

＜話し合いの内容について＞

「とてもよかった28%」「よかった63%」「あまりよくなかった5%」「よくなかった1%」という結果でした。特に昨年に比べて、「とてもよかった」と回答された方が8ポイント増えています。また、参加者の皆さんの91%の方から肯定的な評価をいただきました。

＜話し合いへの参加について＞

89%の方に肯定的な評価をいただきました。あまり参加できなかった、参加できなかったと回答された方は8%でした。参加型の学習のよさについて理解していただいている結果だと思います。

＜感想から＞

今年も参加者のみなさんから、たくさん感想をいただきました。その中で小地域懇談会に取り組み上で、とても参考になる感想がありましたので紹介します。

平等・公正：なかなか難しい。言葉で考えても；、ただ60歳近くになると、自分の考え方が決まってきたてなかなか「直しにくい」。そこで人間は、こういう機会を「おっくうがらずに」出て「軌道修正」するのが良いと改めて思った。

来年度も充実した小地域懇談会にしていきたいと思えます。

なお、アンケートの詳しい内容、分析は、大山町人権・同和教育推進協議会の広報誌「ぬくもり」22号でお知らせする予定です。

お詫び

広報だいせん1月号きょういく通信で掲載したスポーツ大会の結果に誤りがありました。出場された選手の皆様、関係団体の皆様にはご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

町民ソフトバレーボール大会

【正】

優勝 莊田
 準優勝 片木アルミ
 3位 長野

町民バドミントン大会

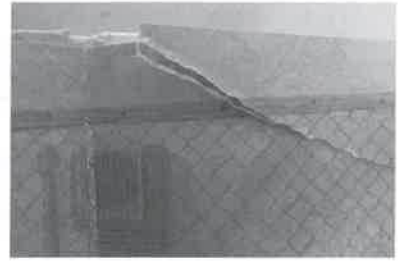
【正】

(1部) 優勝 エビまつり	(4部) 優勝 赤松C	(7部) 優勝 赤松D
準優勝 赤松A	準優勝 ナスパルA	準優勝 モンキーパンチ
(2部) 優勝 ねこパンチ	(5部) 優勝 南御崎	(8部) 優勝 チームこうとく
準優勝 國信A	準優勝 坊領B	準優勝 赤松E
(3部) 優勝 いぬパンチ	(6部) 優勝 ナスパルC	
準優勝 エビザイル	準優勝 社教B	

本は やさしく ていねいに



濡れた本



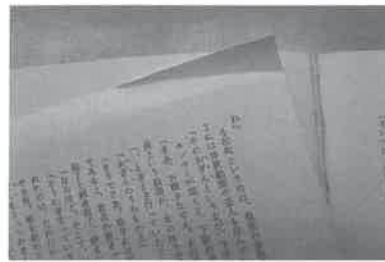
破れた本

最近、本が傷んで返ってくるものが多くなりました。

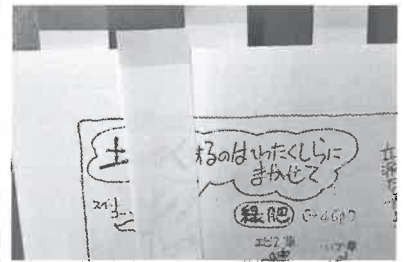
図書館の本は、
町民みなさんの本です

○本は「やさしく」「ていねいに」扱ってください。

破れた本は、図書館の修理専用のテープで修理します。
 そのままの状態でお持ちください。
セロテープではりつけたりしないでください。
 そして、次の利用者のためにも、期限を守って返却してください。



折れたりはずれたりした本



付箋の貼られた本

司書おすすめの本

『太った男を殺しますか?』

デイヴィッド・エドモンズ 著 鬼澤忍 訳 (太田出版)



これは法律の話でも政治の話でもありません。道徳の話です。読者は究極の選択を迫られます。どちらにしても人が死ぬ究極の選択です。初めてこの問題に取り組んだ学者は「必ず正しい答えがあるはず」と思っていました。しかしその答えはいまだに出ていません。この本では実際にあった出来事を紹介しながら、道徳的に罪なのかと問いかけてきます。さあ、あなたならどうしますか?。(は)

図書 のご案内

一般・文学

- ★名前も呼べない/伊藤朱里
- ★ザ・ブラックカンパニー/江上剛
- ★プロローグ/円城塔
- ★アレス/神永学
- ★メメント・モリ/原田宗典
- ★うちの子になりなよ/古泉智浩
- ★はなちゃん12歳の台所/安武はな
- ★もう戦争がはじまっている/辺見庸
- ★みつえばあちゃんとボク/岡野雄一

その他

- ★人生が豊かになる色彩心理/宮田久美子
- ★戦後70年につぼんの記憶/橋本五郎

★どうして年寄りはおもわれる?/門野晴子

★死はこわくない/立花隆

★赤ちゃん苦手かも?と思ったら読む本/清水悦子

★激安食品が30年後の日本を滅ぼす!/河岸宏和

★ジャパンラグビートップリーグ写真名鑑/ラグビーマガジン

★草書の覚え方ハンドブック/西村翠晃

★音とことばのふしぎな世界/川原繁人

児童書・絵本

★おうさまのくつ/ヘレン ビル

★だんまりうさぎとおしゃべりうさぎ/安房直子

★約束/小林深雪

★14番目の金魚/ジェニファー Lホルム

★妖怪製造機/森川成美

歯の健康からメタボを防ぐ!?

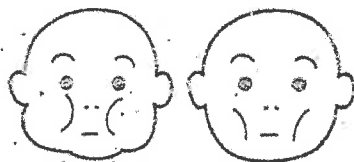
「メタボ」というのは、メタボリックシンドロームの略です。肥満に高血糖、高血圧などの危険因子が重なった状態のことをいい、脳卒中や糖尿病が発症する確率をぐんと高めます。この「メタボ」を防ぐためには、バランスの取れた適切な食生活や適度な運動が大切ですが、それを支える入り口であり、土台ともいえるのが『歯の健康』です。自分の歯でしっかり噛んでゆつくりと食事をすることで、肥満の予防につながる事が明らかになっています。

また、歯周病になるとインスリンホルモン（血糖値をコントロールする）の働きをさまたげて、高血糖になり糖尿病を引き起こす可能性があります。さらに、歯周病菌が血液の流れにより心臓まで達すると、心臓病となる危険性もあるのです。

よく噛んでおいしく食べるためには、歯や歯を支える歯ぐきの骨の健康、唇や舌、噛んだり飲み込んだりする働き（口腔機能）が大切です。口腔機能向上のために、『口の体操』をおすすめします。食事の前に準備体操として取り組まれると一層効果的です。

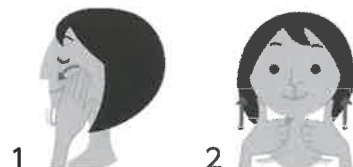
＜頬の体操＞

*頬を膨らませたりすぼめたりする。



＜唾液腺マッサージ＞

- 1 頬に手のひらを当てて前回し、後ろ回し
- 2 顎の下を親指で交互に押す



しっかり噛んで食べると



- ☆早食いを防止し満腹感が得られやすい
- ☆食欲を抑制するホルモンが分泌される
- ☆代謝が活発になって消費カロリーが上がる
- ☆味わうことで薄味・少量でも十分な満足感が得られる

メタボ対策の一つに歯の健康についても考えてみてはいかがでしょうか？

乳歯は生え変わるから虫歯になっても大丈夫？

それは・・・間違い!!

一度虫歯になると同じところが何度も虫歯になったり、乳歯のうち虫歯になった箇所は永久歯に生え変わっても虫歯になることが多いのです。3歳までに虫歯のない人は小学校入学時でも虫歯の数が少なく、3歳で虫歯のあった人は小学校入学時には平均10本程度虫歯があるそうです。つまり、乳歯のうちからのケアが大人になっても良い歯を保つためには重要だということになります。

歯と歯の間の汚れは歯ブラシだけでは届きません。子どもも大人も歯みがきと一緒にデンタルフロス（糸ようじ）の使用をおすすめしています。

ご家族一緒に歯の健康を話し合ってみませんか。



◆健康対策課

☎0859-54-5206

地域おこし協力隊 奮闘記 Vol.21 「のまど間の取り組み」



今月は
小谷英介が
書いています

注目を集める、田舎暮らし 入門住宅「のまど間」

オープンして10か月。この間、町外から来た10名程度の若者がのまど間で生活をしました。近所の方々からいただいた野菜は数知れず、集落をはじめ町内の方との交流を通じて地域を知る機会に恵まれました。

若い移住者を地域に呼び込む工夫が全国各地で行われていますが、その中でも斬新な取り組みとして、全国誌「田舎暮らしの本」に取り上げられるなど、注目度や評価が上がってきていることを実感しています。

新たな取り組み ゆえの難しさ

のまど間が運営できているのは、集落の方々の理解や支えによるところがとても大きいのです。のまど間の取り組みそのものも全国的に珍しい事例です。ということは、地域の人にとって馴染みがあるはずもありません。「得体の知れないものができた」と思う方がいて当然だと思います。戸惑いや反発の声も少なからずあったのも事実です。

のまど間には、一般家庭と同じように居住者の友人の来訪もありますし、田舎暮らしに興味ある人をホームステイで短期間受け入れたりもします。その結果、「最近、見知らぬ人が近所を歩いている。どうなっているの?」と苦情が届いたことが何度かありました。門前集落にはお店もなく、見知らぬ人が集落内を歩き回れば違和感や警戒心を抱くのはごく自然なことかもしれません。

私たちも、新たに住人が増える際には回覧でお知らせするようにしています。ですが、知人や数日間のホームステイのお客さんが来るたびに回覧を回していたのではキリがありません。これには、私もどう対応したものか困ってしまいました。



▲のまど間（門前）

しかし、門前集落が素晴らしいのは、このようなときに冷静に間に入ってくださる方がいるところです。「実際に何か害があるわけでもないし、君たちは悪いことをしているわけじゃない。理解してもらおうために時間をかけてコミュニケーションを増やしていけばいいよ」と応援してくださいます。今後も、集落間の取り組みを紹介していきたいです。

ホームステイを 受け入れる意義

のまど間では長期の住人以外に、数日間のホームステイも受け入れています。背景として、大山町のような田舎の生活に興味を持つ人の増加があります。いきなり移住は難しくても、まずは体験して地域の人と交流してみたい、その経験を知り合いにも伝えたいと考える人がいます。のまど間では、そのような希望者の中から、まじめに地域交流をしてくれる方を選び、ホームステイを受け入れています。これには2つの意味があります。



▲ケニア料理を食べながら文化を紹介

1つは、ホームステイの経験を通じて将来的な移住につながる可能性があること。2つ目は、外の人と交流することで、地域の人にとってプラスがあるかもしれないということです。

昨年、12月にケニア出身のフィリップさんがのまど間にホームステイ。滞在中、地域の方々と交流を深めました。鳥取県で就農を希望しているフィリップさんに寄稿してもらいましたので、合わせて次ページもお読みください。今後も、国内外から大山町へホームステイを希望する方は増えると思います。見かけても、不審に思ったりせず、積極的に交流を図ってもらえればと思います。



のまど間ホームステイ体験者
フィリップさん

私の名前はキランガ・フィリップです。のまど間を拠点に大山町で田舎暮らしを体験しました。滞在中、地域の皆さんから、ケニアはどんな国なの？と尋ねられることが多かったので、ここではそのお話をまとめてご紹介します。

「ケニアという国」

ケニアはアフリカ大陸の東部の海岸沿いに位置します。日本には四季がありますが、ケニアには二季しかありません。暑くて湿度の高い季節と、暑くて乾燥した季節だけです。気温は、年間を通じて15℃～30℃くらいです。(ナイロビは標高1,700mの高さに位置する都市で、だいたい大山の山頂と同じ高さに現在約400万人が住んでいます。) スワヒリ語が中心言語ですが、公用語として英語も話します。人種は、ほとんどが黒人のアフリカ人で、次にヨーロッパ人とケニア人のハーフ、インド人とケニア人のハーフが多いです。アフリカ系ケニア人は42部族から成り立っています。42の部族が仲良く生活するためには、自分と違う部族の人たちを理解しようと努めること、違いを否定せず認め合うことが大事です。

私はケニアの首都ナイロビで生まれ、17歳まで暮らしました。幸運なことに裕福な家庭で育ちました。父親の年収は約300万円。ケニアではとても大きな金額です。大きな家に住み、食事・洗濯・掃除・買い物などをする24時間専属のお手伝いさんが住み込みで働いていました。比較までに他の職業の年収目安をいうと、田舎の公務員は6万円、大都市の家政婦は12万円、大都市の公務員は25万円、そして、ケニアの国会議員の年収はなんと1,700万円です。大きな差があります。

このように、ケニアでは貧富の差が大きな問題になっています。大きな家に住み、子どもたちを良い学校に通わせ、高級車に乗っている人たちがいる一方で、毎日の食事ができず、靴すらない貧しい人たちがいます。スラムの泥小屋に住み、水道や電気無しでの生活です。ときには生活のために泥棒となり、裕福な人たちからものを盗みます。

私の近所で本当にあった話なのですが、砂糖や塩などの少量の調味料を分けてほしいとやって来た人がいました。それならと分けてあげると、次の日もやって来て、今度は小麦粉がほしいと。そして、自分の家族にも食材を分けてほしいと。だ



んだん欲しがる食材の種類や量も多くなりました。断ると、もらえないのなら「殺す」と脅されました。そして断ったその日の晩、そのご近所さんは寝ている間に家族全員が殺されました。スラムに住んでいる人がみんな悪い人というわけではありません。彼らも家族があり、家族の食料を確保し、生活費を稼がなければなりません。貧困から抜け出すために働きたくても、働き口を見つけることはとても難しいのです。

私は、このように貧しい人々を身近に見てきた経験から、「何事も当然のことだと思っただけでいいこと、自分ができるところ・持っているもの全てに感謝をすべきだということ」を学びました。生まれた家がたまたま裕福であった、貧乏であった。それだけで、ほとんどその人の人生が決まってしまう。努力した人に平等にチャンスが与えられる社会になってほしいと切に思います。このことは、ぜひ大山町の子どもたちにも知ってほしいと思います。

私の今後は鳥取県内で就農する予定です。困難がたくさん待ち構えているのは容易に想像できませんが、精いっぱい努力したいと思います。今回、大山町では農家さんを中心に沢山の方にお世話になりました。近い将来にまた訪れて、その時には上達しているはずの日本語でお話したいと思います。今回お会いしていない方も出会ったら気軽に声をかけてくださいね。(日本語訳・小倉典子)

消防力の集結！

大山町消防団出初式

新春を迎えた1月10日、大山町名和総合運動公園を会場に、平成28年大山町消防出初式が執り行われました。

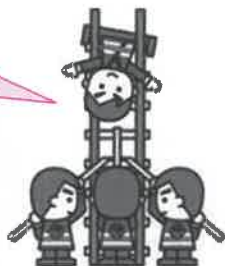
寒空のもと、消防団員が一糸乱れぬ団結力を披露し、今年1年が災害の少ない年であるよう願うとともに、防火、防災意識の高揚を図りました。

また消防活動に対して功績があつた団員の表彰などの式



典のほか、力強く整然とした行進、名和川で全分団一斉放水も披露されました。

大山町消防団は、住民の皆さんの生命や財産を守る縁の下の力持ちとして日々活動を続けます。



火災を引き起こすのは、わずかな不注意によるものが多く、意識次第で火災は防げます。私たち一人ひとりが防火意識を持ち、恐ろしい火災からあなたの大切なものを守りましょう。

おいしいお米を作りたい

鳥取西部農協が主催する第5回ヒカリ新世紀食味コンテストで、妻木の汐田淳市さんが最優秀賞を受賞しました。

ヒカリ新世紀は、鳥取大学で開発された品種です。背丈が短いため台風に強く作りやすい、そしてコシヒカリに負けない食味を持っているのが特徴です。

汐田さんは「稲作農業は採算が取れないので、少しでも品質がよく旨味のある米を生産しなければなりません。私は今83歳。受賞したことで、高齢の生産者のみなさんに“共に頑張ろう”と伝えたい」と話されました。



▲賞状を手にする汐田さん

▶唐土の鳥が日本の国に渡らぬ先にせりやなすなや七草揃えて…



伝えたい地域の行事

「鳥追いと七草」

1月9日に大山公民館で、親子が参加して地域の伝統行事「鳥追いと七草」を行いました。

はじめに大山自然観察会驚見寛幸指導員から七草の話聞き、七草を探しに出かけました。今年はや暖冬のためか5つの草を見つめることができました。

持ち帰った七草をまな板の上に供え、すりこぎとしゃも

じでまな板を叩きながら鳥追いの歌を元氣よく歌いました。そして地域の方が作ってくださった七草粥を皆で味わい、無病息災と五穀豊穡を祈念しました。



春の七草言えますか？
せり、なすな、こぎよう、はこべら、ほとけのざ、すずな（かぶ）、すずしろ（だいこん）

はい!

消費生活相談窓口です

相談窓口に寄せられる相談と対処の方法をお伝えしていきます。
今の情報を知っておくと、適切な対応ができます。

アダルトサイトに
登録になった

ネットで調べた相談センターに電話したら 探偵や民間業者で費用を請求された!!

事例

スマホで無料動画を見ていた時、次の動画を選んだら年齢確認があり18歳以上を押したところ、99,800円を請求する登録完了画面がでました。アダルトサイトに入ったようです。

あわてて、ネットで調べ画面の上位に表示された「消費者センター」に電話をしたら「請求が来ないようにする」と言われ了解したところ、契約書をFAXで送ると言われました。費用は5万円と言われ不審な気がします。

アドバイス

**サイトは無視! 次に
落ち着いて役場や
消費生活センターに相談**

アダルトサイトに関するトラブルは多く「24時間以内なら退会、誤作動の方はこちらへ」などの表記で誘導し、消費者から電話をかけさせる手口が目立ちます。連絡をとっても請求は取り下げられません。確認画面がなかった場合、契約が成立していない可能性が高いので無視をしてください。

また、相談窓口を調べるためネット検索した時、上位に表示された機関に電話をかけてしまった事例も増えています。公的相談窓口の電話番号がわからない時は、局番なしの188に電話をしてください。お近くの相談窓口につながります。



第4火曜日は相談と出前講座の日です。

役場住民生活課

☎0859-54-5210 (平日)

鳥取県消費生活センター

(米子コンベンションセンター4階)

☎0859-34-2648 (平日・土日)

八橋警察署 ☎0858-49-0110

岡山でも大山の野菜
は人気です

大山恵みの里公社では、岡山のスーパ―「山陽マルナカ」に大山町の新鮮野菜を毎週定期配送しています。
好調な需要を受けて、昨年12月からマスカットスタジアム近くの「マルナカマスカット店」にも専用コーナーを開設し、2店舗での取扱いとなりました。

「大山の野菜がおいしい」と、お客様からの評判も上々です。毎週火曜日の配送トラック到着時間に合わせて来店するお客様もおられるほどの人気ぶり!

「私も出荷してみたい」という方は、大山恵みの里公社本部へお問い合わせください。

大山恵みの
里だより
vol. 95

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

★
大山町たべあるき
スタンプラリーは
2月末までです

町内の「おいしいもん」を食べ歩いて、素敵なプレゼントがもらえる「大山町たべあるきスタンプラリー」は2月末まで開催中です。
スタンプラリーの台紙は、道の駅・大山町役場・大山町商工会などで入手できます。
ぜひご参加ください。

加工食品講習会の お知らせ

加工食品を製造販売する際の衛生ルールや表示ルールの学ぶ講習会を行います。

◆日時 2月9日(火)

19時30分～21時

◆会場 名和公民館視聴覚室

◆申込み・問い合わせ先

大山恵みの里公社
(担当:金田)

☎0859-54-6600

4 Rで ごみの排出量削減を！！④

鳥取県及び県内市町村では、ごみの排出量削減のため4 R活動を推進しています。



4 Rとは、『リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル』の4つの頭文字からできた言葉です。

4 Rの具体的活動

4番目のR：リサイクル（リサイクルする）

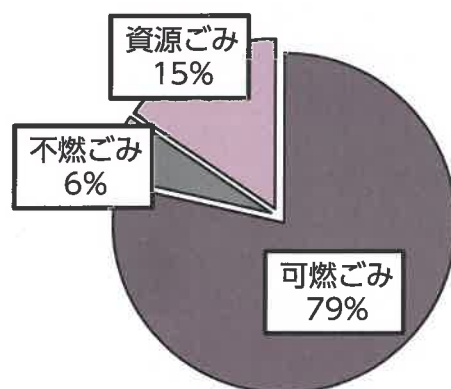
ごみを捨てるときは、分別を徹底しましょう！

具体的には、

① **きちんと分別をして、リサイクルしましょう。**
家庭から出るごみの約8割が『可燃ごみ』として焼却処分されています。
古紙類などきちんと分別して、再資源化しましょう。

② **リサイクル製品を利用しましょう。**
リサイクル製品を利用することで、資源の循環になります。

③ **紙類、缶類、ペットボトルなどは大切な資源です。**
道端などで目にする“ポイ捨て”。
そこには、空き缶やペットボトル、雑誌などが見受けられます。
ポイ捨てされた資源ごみは、汚れたり劣化するため、リサイクルすることができません。（ペットボトルや雑誌は焼却処分します。）
ごみのない美しいまちにするために、ポイ捨ては絶対にやめましょう。



大山町のごみ分別種類別状況
(H27.4～9)



4 R（1. リフューズ、2. リデュース、3. リユース、4. リサイクル）を推進して、ごみの排出量削減にご協力をお願いします。

◆問い合わせ先
住民生活課
☎0859-54-5210

大人向けタブレット基礎講習

2月17日（水）／田舎暮らし入門住宅「のまど間」（大山町門前）

基礎講習～フェイスブック編～ 19時～20時30分

ご自身のタブレット、スマートフォンをお持ちください。初期設定からゆっくりと丁寧に講習します。（定員10人）（会費500円）

無料出張講座 5人以上、公民館等会場を用意していただければ、どこでも伺います！日時などお気軽にご相談ください。

◆申込み・問い合わせ先
企画情報課未来づくり戦略室
（小谷・藪田）
080-2942-6517

5/22 (日)

名和マラソンフェスタ2016

2月10日より申込受付開始

今年もハーフマラソンやジョギング・ウォーキングなどの種目を設けています。招待選手は小林祐梨子さんです。みなさまのご参加をお待ちしています。

◆日時 5月22日(日)

10時スタート

◆場所 名和総合運動公園

【種目及び参加料】

●ハーフマラソン男女

(高校生以上) 3,000円

(ただし高校生1,500円)

●10km男女(高校生以上)

2,500円

(ただし高校生1,500円)

●5km男女 2,500円

(ただし高校生1,500円、

中学生以下1,200円)

●1.7kmジョギング

1,200円

●1.7kmペア

2,000円(2人1組)

●ウォーキング8km・4km

1,200円

招待選手



小林 祐梨子 (こばやし・ゆりこ)

須磨学園高等学校在学中より世界を舞台にした大会で活躍。高校2年生時には、現在の1500m日本女子記録となっている4分07秒86をマークした。

豊田自動織機に入社後も、世界陸上、都道府県対抗駅伝など数々の大会で実績を残し、2008年の北京オリンピックでは5000mでの出場を果たした。

◆申込み方法

申込方法は2通りです。

①郵便振込(先着800名)

大会要項の払込取扱票に必要事項を記入し、郵便局に参加料をお支払いください。要項は、2月より町内各施設で、お受け取りいただけます。

②インターネット

(先着800名)

「RUNTES」ホームページよりお申込みください。
※振込手数料が必要です。

◆申込期間

2月10日(水)

～3月25日(金)

※申込が定員に達した場合は、申込期間中でも募集を締め切ります。

【大会事務局】

大山町教育委員会事務局

人権・社会教育課内

☎0859・54・5212

法人後見推進フォーラム

(意思決定支援をすすめる集い)

認知症や知的障がい・精神障がいなどによってものごとを判断する能力が十分でない方について、本人の権利を守る援助を行うのが成年後見人です。この役割を各種法人が担っていくために、現状や課題について考えるフォーラムが開かれます。

◆日時 2月27日(土)

13時30分～17時

◆場所 米子市福祉保健総合センター ふれあいの里 大会議室(米子市錦町1丁目139・3)

◆問い合わせ先

福祉介護課

☎0859・54・5207

西部後見サポートセンター

うえるかむ(一般社団法人権利擁護ネットワークほうぎ)

米子市福祉保健総合センター

ふれあいの里

☎0859・21・5092

FAX0859・21・5094

カウンセラーによる

『こころの相談会』

◆日時 2月14日(日)

9時30分～15時

◆場所 米子コンベンションセンター 第4・5会議室

◆内容 子どものこと、家族・知人のこと、自分のことなど、日ごろ気になっている悩みや困りごとをカウンセラーに話してみませんか。相談無料ですが、事前に予約が必要です。

◆予約先 ライフサポートセンターとっとり

☎0120・82・5858

FAX0857・32・5454

第24回「あなたとわたしの歌謡発表会」

今年も名和公民館サークル「なわカラオケフレンド」の歌謡発表会が開かれます。恒例のお楽しみ抽選会もあります。日ごろの練習成果をぜひ、お聞きください。

◆日時 2月21日(日)

◆場所 保健福祉センターなわ

13時～

15 平成28年2月号

名和公民館
成人講座のご案内

「自作真空管アンプで聴く
レコードの音」

谷野恵史さん（倉谷）が自作された真空管アンプでレコード鑑賞を楽しみませんか？スピーカー等、オーディオ機器に関するお話もあります。（参加無料）

◆日時 3月6日（日）

9時～12時

◆場所 名和公民館（視聴覚室）

◆定員 30人

◆締切 3月2日（水）

※日程・内容は変更する場合があります。

◆申込み・問い合わせ先

名和公民館

☎0859・54・2688

「職場のトラブルと対処法
労働相談の現場から」

◆日時 2月25日（木）

13時30分～15時

◆場所 米子市立図書館

2階研修室

◆講師 みなくる相談員、労使ネットとつとり事務局職員

◆対象 どなたでも参加可能

（失業給付受給中の方は求職活動の実績になります）

※参加無料。事前申込みが必要です。

◆定員 60人

◆申込み・問い合わせ先

みなくる米子

☎0859・31・8785

司法書士による

「無料法律相談会」

不動産の相続や売買など登記に関すること、成年後見に関すること、借金に関すること、その他身の回りの法律問題に関することなど、さまざまな相談をお受けします。お気軽にご利用ください。

◆日時 2月21日（日）
10時～正午

◆場所 米子市文化ホール
研修室2

◆問い合わせ先

鳥取県司法書士会

☎0857-24-7024

第26回

因伯シルバー大会出場者募集

スポーツや文化活動を通して、鳥取県内の高齢者同士の交流の輪を広め、健康と仲間づくり、生きがいづくりを促進するとともに、第29回全国健康福祉祭ながさき大会の派遣選手選考会として開催します。

◆資格 鳥取県に在住する60歳以上の方
（昭和32年4月1日以前生まれの方）

◆競技 全11種目

卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、グラウンド・ゴルフ、囲碁、将棋

◆開催日 5月中旬

※種目によって日程が違います。

◆開催場所 鳥取県東部地区を中心に開催予定

◆募集方法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入し、FAX又は郵送で申込みください。

◆締切 4月15日（金）必着

◆申込み・問い合わせ先

〒689-0201

鳥取市伏野1729-5

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

地域福祉部 因伯シルバー大会申込係

☎0857-59-6332

<http://www.tottori-wel.or.jp/>

鳥取ことぶきネット

検索



マイナンバー

個人番号カードの
夜間・休日の臨時交付

平成28年1月～3月の間、夜間・休日交付の取扱いをしていますのでご利用ください。2月以降は下表のとおりです。

個人番号カードは、申請された方で、ご自宅に届く交付通知書（ハガキ）など提出書類を持参のうえ受け取りできます。ハガキに記載のある交付場所で受領の手続きをしてください。

受領時に必要な書類など、詳しくは広報1月号をご覧ください。住民生活課へお問い合わせください。

		日 時			
臨時交付 （平成28年 3月まで）	平日の 夜間	第2・4 火曜日	2月9日（火） 2月23日（火） 3月8日（火） 3月22日（火）	17：15 ～ 18：30	
		休日	第4 日曜日	2月28日（日） 3月27日（日）	9：00～ 16：00

【お詫び】

広報1月号で、2月の休日交付の期日を2月27日とお知らせしましたが、正しくは**2月28日（日）**です。また、平日夜間の臨時交付時間を20時までとしていましたがシステムの都合上、**18時30分**までに変更させていただきます。お詫びして訂正します。

◆問い合わせ先

住民生活課 ☎0859-54-5210

鳥取県西部広域 行政管理組合の 入札参加資格及び 入札案件公表に ついて

鳥取県西部広域行政管理組合が発注する指名競争入札に参加するには、組合を組織する市町村（米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町）のいずれかで、指名競争入札に参加する資格を有することが必要です。入札参加資格をお持ちでない場合は、いずれかの市町村で手続きをしてください。

なお、組合の入札案件は、組合ホームページ（<http://www.tottori-seibukokai.jp/>）で公表されます。

◆問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課入札財政係

☎0859・22・7732

下水道使用料に ついて

下水道使用料は月末が納付期限です（ただし12月は25日）。期限内納付をお願いします。

納付期限を過ぎますと、「大山町督促手数料及び延滞金徴収条例」により督促手数料と延滞金が増算されることがありますのでご注意ください。

浄化槽を 使用されている方へ

浄化槽は毎日使うことで、処理機能が低下します。

法令等に従って、保守点検・清掃・法定検査の受検をお願いします。

検査項目	回数
保守点検	浄化槽の種類に応じて 3回～4回
清掃	毎年1回以上
法定検査	毎年1回

◆問い合わせ先

水道課

☎0859・54・5204

「運動の輪ひろめ隊」参加者募集！！

大山町民の健康を取り巻く現状は

- 生活習慣病（心臓病、脳血管疾患、糖尿病など）で亡くなる方が国の平均よりも多い。
- 健診結果では、県平均と比べて血圧・血糖・BMI・LDLコレステロールの異常者が多い。
- 医療費の増大により町国保会計は差し迫った状況。

このような現状から、本町では「まったなし！健康づくり」をキャッチフレーズに「大山町民総健康づくり運動」を展開しており、運動を糸口とした健康づくりへの取り組みを強化しています。その一環として、「運動の輪ひろめ隊」の参加者を募集します。

運動やスポーツに積極的に関わる人を増やす取り組みとして、「運動の輪ひろめ隊」が発足します。

（内容）運動やスポーツを実践している人が運動やスポーツに親しんでいない人に対し、声かけなどにより実践を促していただく取り組みです。

趣旨にご賛同いただいた方には参加者（隊員）の証として缶バッジを進呈します。たくさんの方が運動に親しむまちづくりに向けて、ご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

健康対策課 ☎0859-54-5206

あなたの人生を大切にこそあらかに暮らせる「住まい」です。

～笑顔あふれる事業所です～

小規模多機能型居宅介護
よろず承り処 かずき

対象となる方

高齢のため自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安のある方で、対象年齢は60歳以上の方です。

住みなれた地域・家で、いつまでも安心して暮らせるように
365日・24時間支援させていただく施設です。

施設、各事業所見学もお気軽にお越しください。

対象者 大山町にお住まいで、要支援
要介護認定を受けておられる方。

社会福祉法人 和貴

ケアハウスかずき
デイサービスセンターかずき
ヘルパーステーションかずき
居宅介護支援センターかずき

介護のご相談承ります！

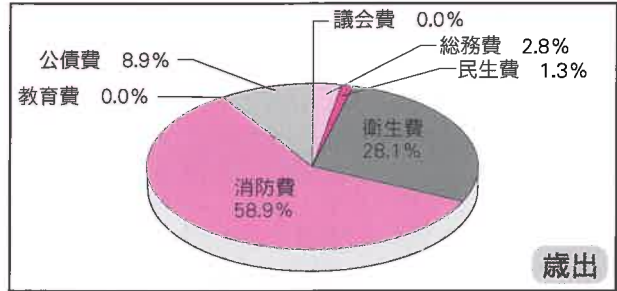
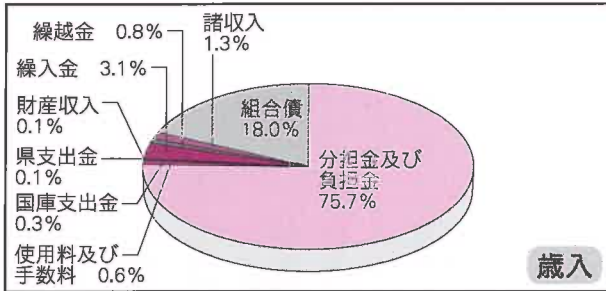
お気軽にご相談ください。

西伯郡大山町押平747-1
☎(0859)54-6180

西伯郡大山町押平747-1
☎(0859)54-3101

平成26年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計 決算の概要

平成26年度の鳥取県西部広域行政管理組合一般会計の決算は、歳入総額が68億5,059万円、歳出総額が67億8,889万円となり、歳入から歳出を差し引いた6,170万円は翌年度に繰り越しました。



歳入区分	決算額
分担金及び負担金	51億8,641万円
使用料及び手数料	4,238万円
国庫支出金	2,201万円
県支出金	785万円
財産収入	396万円
繰入金	2億1,235万円
繰越金	5,425万円
諸収入	8,738万円
組合債	12億3,400万円
合計	68億5,059万円



市町村別の内訳は次のとおりです。

米子市	27億4,902万円
境港市	6億8,200万円
日吉津村	1億1,633万円
大山町	4億9,549万円
南部町	3億5,027万円
伯耆町	3億5,981万円
日南町	1億8,013万円
日野町	1億3,060万円
江府町	1億2,276万円

歳出区分	決算額
議会費	62万円
総務費	1億9,314万円
民生費	8,477万円
衛生費	19億1,043万円
消防費	39億9,687万円
教育費	23万円
公債費	6億283万円
合計	67億8,889万円

※表中の決算額は万円単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課
☎0859-22-7732

平成27年の交通事故発生状況

	平成27年	平成26年	増減数
発生件数	1,053件	1,168件	△115件
死亡事故数	34件	31件	+ 3件
死者数	38人	34人	+ 4人
負傷者数	1,250人	1,396人	△146人

平成27年の県内交通事故による死者数は38人と2年連続して増加しています。全死者38人中、高齢者の死者は21人、また高齢者が第一当事者となる死亡事故も高い割合を占めており、高齢者の被害防止・加害防止両面からの交通事故防止が依然として大きな課題です。

高齢者の死亡事故が増加しています

また、前照灯をこまめに切り替えてハイビームを活用して、交差点や横断歩道付近の安全確認と減速・徐行による歩行者保護を徹底しましょう。

●歩行者・自転車の方は、夕暮れ時や夜間の外出時には、反射材用品を身につけましょう。自転車の方は必ずライトをつけましょう。

●道路を横断する際は左右の安全を十分確認しましょう。高齢者の方は、運転時は高齢運転車マークを表示して安全運転に努めるとともに、体調がすぐれないときは運転を控えましょう。

●ドライバーは、スピードを控えた運転に努め、日没30分前には前照灯を点灯しましょう。



なかやま温泉 だより vol. 24



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉
ゆーゆー倶楽部ナスパルで
す。

年が明け、早くも1か月が
経過しました。今年は暖冬傾
向ですが、荒れた天候の日も
あります。気温差の激しさに、
皆様どうか体調など崩されま
せんように。

寒い日は、美肌効果の高い
中山温泉で温まって、心身共
にリフレッシュしてください。

期間限定 2/15~2/29迄 券売機回数券販売企画 ポイントアップキャンペーン

※期間中に券売機で、回数券をご購入の
お客様に限り（購入日より有効）

5,400円の場合は、無料券1枚
3,240円の場合は、20ポイント
2,160円の場合は、10ポイント

特別に
ポイントアップ!!

(受付にて回数券および、ポイントカードを提示してください。)

「回数券キャンペーン」

昨年、券売機が新しくなり、
券売機で温泉の回数券をご購
入いただけるようになりました。
た。

そこで、券売機で回数券を
購入していただいた方限定
で、無料券の進呈や、お得な
ポイントアップのキャンペー
ンを行います。期間は2月15
日(月)~2月29日(月)です。
*期間中に券売機で回数券を
ご購入いただいた方のみの特
典です。

- ・ 5,400円券には無料券1枚
- ・ 3,240円券には20ポイント
- ・ 2,160円券には10ポイント

ご購入された回数券およ
び、ポイントカードを温泉受
付にご提示ください。通常よ
りさらにお得なこの機会に、
ぜひ券売機で回数券をご購入
ください。

「ご利用案内」

営業時間：10時~21時

休館日：第2・第4月曜日

入浴料金：大人430円

小人210円

入浴回数券

- 6枚綴り2,160円
- 9枚綴り3,240円
- 16枚綴り5,400円

映画上映のお知らせ

あなたが食べているチョコレート。どこで誰が
作っているか、知っていますか？

「バレンタイン〜揆」(所要時間：1時間)
(ストーリー)

日本の女の子3人が、アフリカのガーナで出会っ
たのは、多くの子どもたちがカカオ農園で働かされ、
学校に通うこともできない「児童労働」という現実
だった。

◆上映日時 2月13日(土)

①13時~ ②14時半~ ③16時~

◆入場料 大人 500円 中学生以下300円
未就学児無料

「映画上映との連動企画」

〈アロマワークショップ〉

2月13日(土) 14時~16時

チョコの香りのリップバーム(保湿クリーム)を作
ります。参加費：500円 予約優先30人
(予約) 090-9674-5509 (青木)

◆場 所 中山温泉ナスパル

生活想像館わくわくホール

◆主 催 ええがな大山実行委員会

◆後 援 大山町教育委員会

◆問い合わせ先

中山温泉 ☎ 0858-49-3330



大山チャンネル 2月の主な放送内容

「だいせん☆100%TV」

2月1日~10日

「集まれ!大山町の外国人SP」 (仮)

【放送時間】

(6:00/9:00/12:00/15:00/
18:00/21:00/24:00)

※初回は12時からスタート

大山町には、いろいろな国の方が暮らして
います。日々どんな生活を送っているのか？
大山町のどんな所に魅力を感じているのか、
国際色豊かなトークを繰り広げます。

他にも、地域の話やできごとをたっぷり
お伝えします！ぜひ、ご覧ください。

◆問い合わせ先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス

☎ 0858-58-2318

Eメール：info@daisen.amalate.co.jp

*テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで、
内容等をご確認いただけます。

2

2016. February



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	3月 1	2	3	4	5

- 大山町役場 (本庁)
 - TEL 0859 - 54 - 3111 (代表)
 - 総務課 TEL 0859 - 54 - 5201
 - 税務課 TEL 0859 - 54 - 5208
 - 住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
 - 会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
 - 企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
 - 水道課 TEL 0859 - 54 - 5204
 - 議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
 - TEL 0858 - 58 - 6111 (代表)
 - 地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113
 - 総合窓口室 TEL 0858 - 58 - 6111
 - 農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
 - 農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115
- 大山支所
 - TEL 0859 - 53 - 3311 (代表)
 - 建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
 - 総合窓口室 TEL 0859 - 53 - 3311
 - 観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110
 - 大山北麓振興室 TEL 0859 - 53 - 3313
 - 地方創生本部事務局 TEL 0859 - 53 - 3120
- 人権交流センター
 - 人権推進室 TEL 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
 - 健康対策課 TEL 0859 - 54 - 5206
 - 福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
 - 地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
 - TEL 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
 - TEL 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
 - TEL 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
 - 幼児・学校教育課
 - 幼児教育室 TEL 0859 - 54 - 5219
 - 学校教育室 TEL 0859 - 54 - 5211
 - 人権・社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
 - TEL 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
 - TEL 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
 - TEL 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
 - 所子分館 TEL 0859 - 53 - 3003
 - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 8139
 - 高麗分館 TEL 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
 - TEL 0858 - 49 - 3010
 - 名和分館 TEL 0859 - 54 - 2688
 - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
 - 中山小学校 TEL 0858 - 58 - 2439
 - 名和小学校 TEL 0859 - 54 - 2070
 - 大山西小学校 TEL 0859 - 53 - 3228
 - 大山小学校 TEL 0859 - 53 - 3104
 - 中山中学校 TEL 0858 - 58 - 2014
 - 名和中学校 TEL 0859 - 54 - 2024
 - 大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

2月1日～3月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	乳幼児健診	2月25日(木)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
	1歳6か月児・3歳児健診	2月12日(金)	保健福祉センターなわ	1歳6か月: 13:00～13:20 3歳: 13:30～13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	2月5日(金) 2月19日(金) 3月4日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ポールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	2月1日(月) 2月15日(月) 3月7日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	2月12日(金) 2月26日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
健康相談	2月24日(水)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください。	保健師・栄養士による健康相談。どなたでも利用できます。
介護家族のつどい	2月22日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか?お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
ほのぼのたいむ	2月3日(水) 2月17日(水)	子育て支援センターなかやま	10:00～11:00	保育所(園)に行っていない親子	ピラティス
育児学級	2月5日(金)	保健福祉センターなわ	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦さん	絵本の読み聞かせ 節分の遊び
	2月26日(金)	子育て支援センターなかやま			
すくすく広場	2月19日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦さん	『わが子を可愛く撮るハッピーカメラ講座』 講師 山崎 登さん (スタジオ やまさき)
子育て講座	2月22日(月)	保健福祉センターなわ	(受付9:30～) 10:00～11:30	どなたでも参加できます ※要申し込み	「ママトリフレッシュ」 ～体をつかって元気にあそぼう～ 講師 藤澤 幸恵氏 (子育て情報ステーションCHUCHU園長)

☆あそびにおいでよ! 大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

※連絡先
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん(大山きゃらぼく保育園内) TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)
○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。(個別相談:申込みが必要です)
○たんぱ通信(月1回発行)

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	2月4日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	予定決めとカレンダーづくり
	2月18日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	3月10日(木)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	カラオケ

心の病気をお持ちの方が、家から一歩出て交流や活動のできる場です。

大人の健(検)診のお知らせ

- 該当の世帯には5月中に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。
- 集団健診(検診)はすべて予約が必要です。1週間前までに健康対策課へご連絡ください。なお、定員になりしだい締め切りますのでご了承ください。
- 大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。便をとった検体は提出するまで冷所保存をしておいてください。
- 対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成27年度 大山町健(検)診案内」でご確認ください。

【集団健(検)診】 予約をお願いします

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診、肝炎ウイルス検査

月日	場所	時間	注意事項
2月2日(火)	保健福祉センターなわ	8:00～10:00	胃がん検診、乳がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。
2月19日(金)			

【個別健(検)診】 対象等は、集団健(検)診と同じです。

○乳がん・子宮がん検診 2月末まで医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

○受けられる期間は2月末までです。お早目にご希望の医療機関に直接ご予約ください。

【問い合わせ・相談先】

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 健康対策課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207



感謝と喜びにあふれて

新成人の門出を祝う成人式が、保健福祉センターなわで行われました。会場では同級生との再会に喜びの声が上がっていました。

(関連記事は2・3ページ)

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元氣な未来を拓くまちづくり

主な内容

きょういく通信	2~6
人権のつぼ	7
うるおい通信	8
まったなし健康づくり	9
地域おこし協力隊奮闘記	10~11
まちの話題	12
お知らせ	13~19

だい
せい
せん

2
2016
No.150